



道しるべ

卒業
おめでとう
道德通信

上尾市立太平中学校
道德通信 第10号
令和7年3月13日(木)
発行者 校長 井浦 博史

大切なこと

校長 井浦 博史

令和6年度も今月、3月で終了します。皆さんにとって、令和6年度は短かったでしょうか、それとも長かったでしょうか。おそらく中学生の皆さんにとって、一年間は長く感じたのではないのでしょうか。「時間は大切」と言われることがあると思いますが、年齢を重ねていくと「時間の感覚」は変わり、成人では一年間を早く感じるようです。これは、ジャンネの法則（19世紀のフランスの哲学者「ポール・ジャンネ」が発案）といい、人生において感じる時間の「心理的長さ」は年齢の逆数に比例し、年齢に対しては反比例する。年少者にはより長く、年長者では短く感じるということです。少しわかりやすくしますと、幼い時、一日は短く、一年は長く感じ、年齢を重ねるにつれて一年は短く、一日は長いと感じるようになるそうです。中学生の皆さんには、何のことかわからないと言われそうですが、年を重ねていくと実感としてわかってくると思います。1分は1分、1日は24時間と決まっているのに不思議なものです。皆に平等に与えられている有限である時間を、どう捉え、どう使うかはその人しだいとなりますが、感じ方によって、短くも長くもなるというのはやはり不思議なものです。

さて、時間以外にも大切なもの（こと）は、たくさんあると思います。皆さんにとって大切なもの（こと）とは、どんなことでしょうか。歌手の小田 和正さん（少し古いですがオフコースの小田さんといった方が分かるかもしれません）が作詞作曲した「たしかなこと」という曲を聞いたことがあるでしょうか。テレビなどで生命保険会社のコマーシャルに使われていた曲ですので、一度くらいは耳にしたことがあるかもしれません。（一度は聴いてほしいと思っています）この曲の歌詞には「一番大切なことは 特別なことではなく ありふれた日々の中で君を 今の気持ちのままで見つめていること」というフレーズがあります。大切なこととは、普段の生活の中にある普通のこと、たあいのない日常の中での人と人とのつながりだよと語りかけているように感じています。自分がいて、そして大切にできる相手がいること、お互いの存在、人との関係が本当は一番大切なんだと伝えてくれているように思えます。よくよく考えてみますと、確かにその通りだと思えてきます。もちろん、特別なことも大切なことなのでしょうが、いつもそばにいる、変わらぬ気持ちでいられることは何ものにも代えがたい大切なことなのでしょう。

「失くして初めてわかる」という言葉もあるくらいですから、きっと大切なこととは、身近にあるものということなのでしょう。自分はかけがえのない存在であり、それと同じように、誰かもかけがえのない存在である。あなたも、そして私も、この世界でただ一人の大切なかけがえのない存在なのです。日常の中にある、相手を思いやる気持ちや、やさしい気持ちこそ「大切なこと」ではないでしょうか。



今を生きること 自分の人生を作ろう！

にじいろ学級職員

私はサッカーが好きで、毎冬の高校サッカー選手権大会をTVで見るのを楽しみにしています。今回の大会のスローガンは「今、ここ、全力」というものでした。全国の高校生がこれまでのサッカー人生をかけて全力でプレーしている姿に感動しました。このスローガンに似た言葉で「今、ここ、自分」という言葉は常々大だなと感じていたので、改めて「今を生きる」ということについて考えるきっかけになりました。

人は皆、自分の人生を生きています。どう生きるかは自分にしかコントロールできませんし、自分にしか決めることはできません。人生をどう捉えるかも自分次第です。しかし、全ての人が自分の人生を実際に生きられるのは今この瞬間しかないという事実です。今何をしたかが過去になり、今することの積み重ねによって未来が作られる。常に今からスタートし続けるのが人生を生きていくことなのかもしれません。今の自分、これからの自分に目を向けることの大切さ。そして今という瞬間を自分のものにして生活していくこと。

自分の人生を考えるときに過去のことにとらわれて自信がもてないことや、未来の希望や願望ばかりに目を向けたり、未来に不安を抱いて現実や今が見えなかったりすることはよくあります。しかし、そこで考えている過去と未来は、今コントロールできる物では無く、コントロールできるのは今日の自分が何をやるかです。そしてどういう自分に向かって進んでいくかです。

そう考えた時、過去の事は自分の人生の教訓や自信にしていって、せっかく経験できた材料。失敗はより良い自分を生きるためのチャンス。後悔を引きずって今を台無しにしてはもったいない。いつも前向きに、未来に向けて頑張り続けることはなかなかできない事ですが、今を楽しみ味わいながら、今をどう生きるかを大切にします。今日できることをコツコツと積み重ねながら、より良い未来への人生を作っていくことができれば良いと感じます。ポジティブに自分の人生を作っていくためにはそんなコツもあるのではないのでしょうか。

ケーキをどう分けますか？

道徳主任

3人の子どもがいます。3人でお金を出し合い、おやつにケーキを食べることにしました。お店でケーキを買い、家に帰ってケーキを分けようとしています。3人の情報は、次のとおりです。

	Aさん	Bさん	Cさん
年齢	16歳	12歳	7歳
性別	女	男	女
お金を出した額	600円	300円	200円
備考	好きな食べ物はクッキーで、おながすすいている	一週間後は誕生日	好きな食べ物はケーキ



- お金を一番出したAさんが多く食べれば良い
 - 誕生日が近いBさんが多く食べて、次の誕生日にもそのルールで分ける
 - 四等分して残りの一切れはじゃんけんで決める
 - 苺の数に合わせてカットし、苺を3個、3個、2個分とする
- など色々な意見が出るかもしれませんね。人それぞれ、様々な考えをもっています。その意見を聞いて、お互い納得できる点で意見の調整を図っていければ、人間関係はうまくいくのではないのでしょうか。
- 皆さんならどう分けますか？